

使用できるインナーテラスを有する。

向けた、どちらかと言えば女性向けの

<http://www.office-manage.co.jp/>

東レパンパシフィック・テニス2009 のフラワーデコレーションを担当

KAORUKO

フラワークリエイターのKAORUKO

氏は、9月25日～10月3日に開催された「東レパンパシフィック・テニス」(東京・有明コロシアム)のフラワーデコレーション部門を担当した。昨年、25周年を迎えた記念大会で、世界配信の女子による国際試合に彩りを添えるフラワーアーティストとして会場のフラワーデコレーションを手がけたが、好評につき2009年も担当することになったもの。

今年は美智子皇后陛下、秋篠宮殿下も連日ご観戦を楽しまれたが、KAORUKO氏は、昨年の皇太子殿下をお迎えする装花をコーディネートしたのに続き、今年も皇族方のイメージに合わせたフラワーデザインを担当。ロイヤルボックスのお迎え花をはじめ、控室として使用された貴賓席の花も手がけた。

また、シャラボア選手など、大会出場者たちは入場の際、それぞれのユーラオームやイメージにあわせて同氏がコーディネートした「揺れるブーケ」を抱えて登場。華やかなスポーツアッシュョンとして、杉山愛選手にも特別の想いをこめてカサブランカの「揺れるブーケ」を提供。このブーケをもつてテニスコートを一周し、ファンたちに手を振つて最後の挨拶をし

た杉山選手は、「こんなウエディングのブーケをはぐくもてるようになります！」と、婚活宣言も飛び出し、翌日のスポーツ&芸能ニュースをにぎわせた。

これらの模様は、KAORUKO氏の連載ブログでも見ることができる。
<http://blog.kaoruko.co.jp/item/2559>



引退式を行なった杉山愛選手。KAORUKO氏の「揺れるブーケ」がセレモニーに花を添えた

和の人前式プラン「絆～KIZUNA～」 の販売を開始

京王プラザホテル

京王プラザホテルは、衣裳や小物などに和のティストを取り入れ、夫婦や親子、ゲストとの「絆」をテーマにした和の人前式プラン「絆～KIZUNA～」の販売を開始した。

特徴は、指輪の交換、誓約書の署名といった二人の絆を誓う儀式に加え、親子の大切な仲間(列席者)の承認を得る形で進行する新しいスタイルの挙式となっている点。また、音響照明や装花など

を新郎新婦の希望に合わせて、和の雰囲気を作り上げられるのは、オリジナルケをはぐくもてるようになります！」と、婚活宣言も飛び出し、翌日のスポーツ&芸能ニュースをにぎわせた。

- ①開式の辞
- ②誓いの言葉 新郎新婦の言葉で相手やゲストに向かって述べる
- ③指輪の交換 「夫婦の絆」としての演出
- ④誓約書署名 「夫婦の絆」としての演出
- ⑤門出の儀 「親子の絆」両家母親より新郎新婦へ記念品を贈呈
- ⑥家紋継承の儀 「家族の絆」新郎父より家族の長となる新郎へ家紋を継承
- ⑦新しい家族の誓い 「家族の絆」
- ⑧結婚承認 光の演出(オプション)等によるゲストの承認
- ⑨結婚宣誓

利用期間／2010年3月31日(火)まで。

ケット使用の場合)。

挙式時間／約30分。

内容／室料、介添料、音響照明料、オーナメントなどを使用し、宴中スタイルで行なえば、挙式後そのまま披露宴に移ることができるところから、移動時間や手間を省くこともできるため、参加ゲストの負担を少なくするメリットもある。最近は著名人の和婚や日本の美意識への再評価から和装への関心が高まっており、同ホテルでも昨年10月に改装した神殿Aの登場により、お色直し以外の場面でも和装を選択しやすくなる効果が期待される。

○和の人前式プラン 「絆～KIZUNA～」式次第



「誓いの言葉」シーンのイメージ画像

